週刊 時事経済
発行所
平市南町71
株式会社
時事経済新聞社
主幹　田原登
電話　4775
毎週　土曜日発行
定価3カ月　百円
一部　五円

勉強で評判の店
丸萬家具店
店舗　平市四丁目　電六六三三
工場　平市白銀町　電六六三四

内藤公時代の史料
〝概説平市史〟の姉妹編

全六巻を出版する
平教委　政長時代編を近く発刊

平市史の中心となる貴重な「内藤藩史料」が平市教委の柳沼主事らの努力で近く発刊されることになった。平市教委では三十四年二月に郷土史料として八百ページに及ぶ「概説平市史」を発行したが、このうち徳川時代の大半を占める内藤藩の部分は当主の内藤政道氏＝東京都渋谷区緑岡町＝が秘蔵しているためほとんどつまびらかにされなかった。このため柳沼主事らが再三、公開するよう内藤氏と交渉したすえ、やっとわずかの期間だけ借り出すことに成功、筆写して平市で初めての出版となったもの。とりあえず三月末までに第一巻を出版、続いて第六巻まで全部刊行することになり、いま原稿作りに大わらわとなっている。

内藤家が初めて平藩七万石に封ぜられたのは内藤家四代目の政長公で元和八年（西暦一六二二年）のこと。それまで内藤家は徳川譜代の臣だったすでに平には鳥居公が平城を築いたあとで、これから六代のあと、つまり内藤家十代目の政樹公が失政のため「天文磐城百姓一揆」に日向の国延岡に移封されるまで百二十六年にわたって平地方を治めていた。

この間、内藤藩では毎月、平藩と江戸屋敷で一冊ずつ「万覚書（よろずのおぼえがき）」という日誌を書き続けており、これが三千冊を越す量となったほか、いろいろな資料がほとんど現在まで残され正系の現主内藤政道氏が二つの倉庫に秘蔵している。この中には平藩主となる前の内藤家の史料もふくまれているうえ内藤侯のあとに移って来た井上侯、安藤侯時代の資料が戊辰の役のためほとんど失われていることから現在、平の歴史を知るためにこの内藤家の資料は唯一のものとして貴重な存在となっている。

ところが内藤家ではいまでも門外不出のものとして公開していないため平市史の編さんに当たっていた文教委の柳沼文化財保護係主事らが再三見せてくれるよう強く交渉していたが、やっと三十五年八月二週間の約束で「内藤藩史料」としてまとめられた平藩主六代の古文書六巻の借り出しに成功磐女高生数名の手を借りてエンピツで判読、書き出したもの。

第一巻だけで三万七千字というぼう大なものだったが、当時の平地方での出来事、政治などが詳しく書かれ、とくに愛谷江筋、小川江筋の建設状況、天文三年九月におきた百姓一揆、政樹公が延岡に移封されるときの行列のようなどが記され平でも珍しい資料となった。そこで、このままでは「もったいない。このさい出版して後世に残そう」と平市教委の手でこのほど出版に踏み切ったものである。

とりあえず第一巻として内藤政長公時代の史料を三月末ごろまでに刊行し、次いで忠興、義泰、義孝、義稠（しげ）政樹の各藩主にわたる全六巻を世に出す計画であり、平の歴史上、またとない好資料になると期待されている。

柳沼主事の話「井上侯は短く安藤侯は幕末まで百六十年も治めたが戊辰の役のため資料は失われた。いまは内藤侯の資料が唯一のものだ。これには内藤家初代の義清侯の時代から記されており全く貴重なものだ。こんどこの中の内藤藩史料だけでも活字として残せるのは喜ばしい。さきに出した伝説平市史の姉編となるものだ」

平鉄工で失保事務

平鉄工業協組（理事長関口義久氏＝二六業者）では失業保険事務協同組をつくり四月から一切の事務をとることになった。このため各業者は厄介なこの事務から開放されるので大喜びである。

賛成するが、他は協議して回答することになり次回は来る二十日頃平市役所で開くことになった。

岡が見た

剣道は未だすたれず平市内小中学校では一小と二中を除く各学校ではそれぞれ剣道部があり盛んに猛烈なげい古をやっている▼特に三小の高杉校長、三中の三森校長らはその達人であり、また一中には三段の猛者が四名もいるという盛観さであるだけに熱の入れかたも一しおだ▼柔道はオリンピックの種目に入った等の関係もあって殊に盛んになって来たが、剣道はいささか忘れられた感がないでもない。しかしスポーツとしての剣道は身心をたん練するばかりでなく日本人としての意識を養うううえからもこれほどよいスポーツはない。▼かつて柔道をやる生徒には秀才は少なかったものだが、剣道をやる生徒には秀才は多くあったこうしたことも考え合わせ、更に柔道は相当な年輩になるとやりにくくなるが、剣道は終生やれる特長がある。平市には新たに体育協会も生れたが往年の如く剣道を隆盛にしたいものだ。

一般特別の総計七億七千万
平市会開く　大事業なし

平市三六年度予算市議会は十日から八日間開くことになり審議中だが、提案議案は三十六年度一般会計特別会計予算三十五年度一般会計、特別会計追加予算を始め市税条例の改正など五十件を上程した。

三十六年度新予算は一般会計五億九百六十七万六千五百七十円で前年度に比し六百六十七万一千四百三十九円の増。しかし新規の大事業はなく、特別会計は水道事業費四千五十七万四千円で前年比四百十二万七千円の増。簡易水道事業費一千六百二十三万二千円で前年比二百四万円の増。下水道事業費は一千百七十万二千円（前年はこの費目なし）国民健康保険事業費六千七百五十四万七千円で六百八十二万五千円の増。競輪事業費は一億四百六十二万一千円で一千四百九万六千円の減。児童遊園地事業費二百二十五万六千円で七万八千円増。都市計画新川北第二土地区画整理費一千十五万六千円で八十万一千円の減。都市計画事業宅地造成費一千六十六万円で一千三百四万一千円の減。合計二億六千三百七十五万一千円で八百九十八万五千円の増となっている。一般、特別の総計は七億七千三百四十二万八千円で一千五百六十五万七千円の増加である。

一般会計で目立つのは職員給の増額で役所費が一億一千七百九十三万三千円とふくれ上り昨年より一千三百六十七万一千円も増加した。社会及び労働施設費が時代の要求によって昨年よりも二千八百二十三万九千円も増額して一億四千六百三十四万五千円とした生活保護費が五千八百十三万七千円で二百七万六千円増加し公営住宅百五戸の建設費、炭鉱離職者対策土木事業費に千二百四十五万六千円を計上するなどである。

〝中小企業百面相〟の作者
石川淳二氏講演会
十九日に　平市公会堂　平市など三者共催

文春二月号

平市商工観光課、平商工会議所、力行会報徳社共催、本社後援の中小企業振興対策に関する講演会は来る十九日午前十時（時間厳守）から平市公会堂日本間で労働省主任職業訓練指導官石川淳二氏を講師に迎え開催される。石川氏は文芸春秋二月号に「中小企業百面相」と題する一文を掲載して以来俄然各方面の人気を集め、講師として引張りダコとなっている人気男である。この記事は職掌柄中小企業の実態を把握しているので、それを軽妙な筆致でえぐり中小企業の実相を描き出し、曲りかどにきた中小企業は今後どうあるべきかの指針を与えたうえあるべきかの指針を与えたユウモアな作風が各方面の注目を浴びたもので、平市に招くことになったことは業界から非常に喜こばれているので当日は聴講無料であり聴衆は押すな押すなの盛況を呈するものと予想されている。

井上貞治郎氏に感謝状贈る

さきに退職した元平消防署長井下貞治郎氏に対し平市では近く感謝状を贈る。井上氏は初代平消防署長として就任以来、十年十一カ月にわたり署員の監督と平市の水防、消防施設の充実を図るなどの功労があったためである。

（写真は井上氏）

三条件出す
バス問題話し合い

五市公営バス問題の第二回話し合いは去る四日平市議員控室で開き話し合った。五市側は磯野常磐市長を議長に推し五市がこの許可申請を出した特殊事情を常交側が認識して欲しいと要請したほか具体的条件をどっちも持ち出さず閉会、第三回話し合いは九日午後一時から常磐交通本社で開き五市側から資本並に経営に参加させよ、運営協議会を結成しようという条件を出した常交では運協を置くことには

移転お知らせ
平素は格別のお引立てに預り厚く御礼申し上げますこのたび弊本社を左記に移転の上三月九日から新事務所で営業致すことになりましたなにとぞ　ご高承の上一層のご愛顧を賜わりたくお願い申し上げます
尚　機材管理課も同時に本社に移転しますからご了承下さい
移転先　平市童子町三番地の八
電話（平）二四六三・二九七〇
株式会社　加地和組
取締役社長　川和徳一

落ちても悲観するな！
夢よもう一度
進学受験準備に教養の向上を
推奨する〝平成人学校へ〟
願書締切　3月31日
平成人学校
TEL 2,6,5,0

セメントは
フライアッシュセメントの
時代となりました
○値段が安いので工事費が経済的
○キメが細かいので仕上りが美しい
○長期強度、化学抵抗性が強い
○防水の働きをするので建物の上塗り、河水下水、ダム工事に最適
イワキセメント特約販売店
釜屋
合名会社　諸橋建材部
平市五丁目　電六一一一
各市町村イワキセメント販売店

さりげない魅力
ポップコーン
藤越
終戦後はやったバクダンはトウキビが原料でしたが、いま藤越の入口で人気を博しているポップコーンは種類のちがう輸入品です。
ポップコーン　三〇円、五〇円
自動販売ジュース　一杯　一〇円
玉子焼の素　実演販売　九〇円
サラダ大丹　百グラム　三〇円
バタークラッカー百グラム一八円
チーズクラッカー〃　二一円
春のブラウス・ブリーツ
投票会二階
ファンデーションと靴下
の会二階
平市

第二食品部を建築

藤越で近く工事に着手

平市藤越（社長江島一雄氏）では今年の高校など卒業の女子五十名を採用、六日平商工会議所ホールで入社式を挙行した。この席上江島社長から「藤越は五年前発足、当時従業員は三十名であったが、発展した現在は十三倍の四百人となり、今後五カ年間に建坪を四～五倍とし所得（給料）倍増を図る計画だ」と発表した。店舗増築計画は現在店舗のすぐ近所の高久医院（二百五十坪）を買収、新たに藤越土地建物会社を設立、高久氏夫人が取締役として入社した高久医院は紺屋町の西鳳を買収して四月に移転するので、藤越はすぐその跡へ鉄筋コンクリート一階建ての工事に着手する計画である。完成は七月ごろの予定で第二食品部として使用するが、将来は現在の店舗の屋上から第二店舗まで渡り廊下によって交通できるようにし客の便宜を図る計画をたてているが、目ざましい発展を続けている藤越は更に五カ年拡充計画をねっている。

常磐炭礦対駒沢大野球

十四日開く

社会人野球協会福島支部主催後援常磐炭礦による駒沢大学と常磐炭礦のノンプロ野球大会は三月十四日（火）平市営球場で第一試合は十時三十分から、第二試合は午後一時から開催される。入場料は大人五〇円、小人三〇円で人気を呼んでいる。

東北第二の簡易水道

草野、中神谷の工事進む

昨年十月から総工費三千二百万円で着手した東北で二番目の規模を誇る草野、中神谷地区に給水する簡易水道の建設工事は、九〇％の進行率で二カ所の集水井配水池までの送水管、ポンプ場も殆んど完成し安念寺山の配水池も工事を急いでいる。工事は引続き行われているので両地区のシブ水より解放されるのは三十七年四月の予定である。

中塩部落に上水道入る

平市では三十五年度事業として中塩地区四十八戸の上水道敷設工事をする。三月末完成を目途に鎌田山下水道から延べ千九百二十九メートルを配管する。鯨岡、幕の内はすでに水道管敷設を終り、中塩部落が残されていたが今度できることになったもの。

ある村の話（3）

現代世相を切る

坊さんとブタと女

門を入ると境内には異様なにほいが流れていた。寺の陰から聞こえてくるのはまさしく何十頭という豚のいななきだ。A町の端れにある伝宙寺の坊さんが境内の一角に豚小屋を建てて六十頭もの色様々な豚を飼いはじめたというニュースは、さすが噂好きなA町の人々をびっくりさせた。

伝宙寺は小学校と中学校の間に狭まったような格好でA町の商店街はずれにあった。朝晩生徒達は自分の家の豚小屋とは比較にならぬ長い幾棟もの豚小屋をのぞいて歩いた豚はいわゆる白い色をした奴ばかりではなく片田舎のA町では珍らしい黒一色のも居た二匹や三匹では別に興味も湧かぬが、寺のわきに動物園の檻のようにつくられた沢山の棟の中に居る様々な体軀と表情をした豚君達を一頭一頭眺めて廻るのも楽しいことらしい。子供達は私にもぜひ見物にゆくようにと勧めてくれた

伝宙寺の前に床屋があってそこの主人とはなじみだったので、私は或る日のことのこのこと出かけて行った。

さすが豚見物に来たとも云えないで主人と雑談していると突然見慣れない男がガラリと戸を開けた。見慣れないといっても、よそ者の私にはA町の誰れもが見慣れないに違いないが、入って来た男の顔はまさしく見慣れないよそ者の顔だった。第一、床屋の開けたての悪いガラス戸を、壊すのではないかと思ったほど強く開けた様子がA町の人間ではなかった。よく見るとあまり色あせて汚れた衣をまとっているので、すぐ判らなかったのだが彼は僧侶だった。

「けしからん。実にけしからん。仏を汚し、〇〇宗を冒とくするものだ」彼は長い木の杖を持っていた。杖でドンと床屋のコンクリートの上をたたいて大声でわめくように話しはじめた。店の中に居た五、六人の酒屋の息子や、お百姓達は驚いて声も上げられない。「有がたき御仏に供える身でありながらなんとした仕様だ。豚を飼うとは。それも寺一ぱいただならぬ臭気に満つるほどの豚を。〇〇上人（名を聞きおとした）の残したる教えを末代に伝えるべき僧侶が、なにものをも恐れぬ仕業じゃ」たぶん遠い道を歩き続けて来たと思われる旅の僧侶は激してきてどうにもならぬように身をふるわせた。眼が怒り輝き、よく見ると涙さえ含んでいた。

始め度肝を抜かれた床屋の主人も、落着いたらしかったやがて顔をしかめてにが笑いした。他の人達もいつか笑い出した。これはとんだ芝居だわい、というような口ぶりでまず床屋が云った。

「坊さん、もっともだもっともだ。しかし、店の前でどならんでくれ」それで坊さんは急に興奮が冷めたように肩を落したかとみると、最後に一くさり張り上げて又、戸をバタッと締めると海岸から来た道を今度は山の方へ向ってスタスタと歩き去っていった私は近所の子供の案内で彼等の小学校の校庭と、問題の豚君達を見物して家に帰ったまことに解せない話である。今会って来た彼等は伝宙寺の壇家の筈であり、その彼等が寺の豚飼いに憤慨しているようには見えない。或る壇家の老姿は嘆いたそうだ。「南無阿禰陀仏、あゝ恐ろしいことじゃ。神聖なお寺さまの庭に豚のにほいがいっぱいじゃ。昔はこうじゃなかった。有難いお経がきこえ線香の煙が絶えなかっただに」

しかし彼女の嘆きは周囲の中でとても大げさにきこえたそうである。私はいつかこの豚飼いのお寺さんを忘れていたが、それはとんでもない話から又私に思い出させてくれたさてここで私は自分の恥ずかしい過去をすこしさらけ出さなければならない。

ちよっと話は変るがA町の北のはずれの部落に飲み屋が一軒あって、きみよという女の子がつとめていた。

座敷に囲炉が切ってあって飲む客はよく囲炉に腰をかけてコップ酒を傾むけた。きみよはそこでそばをつくったり酌をしたりしてる女であった私は一合も飲むと赤くなる性（タチ）だったが無聊を慰めるために同僚とつれだってよく飲みにいった。何回も行くうちに、彼女がとても魅力があるのに気がつき始めた。娯楽場のないA町で数少ない飲み屋のきみよは沢山の男の良い目標になっているらしく、彼女の過去に関する忌わしいほどの噂はすぐ耳に入って来て、そういう暗い過去を持つ女だと思うと余計に、その口数の少ない控え目な態度がいじらしく感じられた。彼女にはなにかを耐えてこらえている感じがあった。私は彼女に深入りしはじめていた。はじめ彼女は、彼女のまわりにむらがる逞ましい男と全然違った表面まじめそうな、やさしい言葉をかける私に戸惑ったがいつか二人は夜遅く誰れにもわからずに会うようになった。

きみよは色こそ都会の娘のように白くなかったが、野を走り廻る鹿のようにしなやかな足と、ひかるような黒い瞳をもち私をぐらつかせてしまった緊った唇をしていた。

二ケ月ほど二人は毎夜のようにA町の裏の川の河原で会った。丁度A町に来て一年、再び秋が深まり刈りとられた田の上を一晩中歩ったりした。

しかし終局はすぐ来た。山の中の部落に厳しい北風が吹き始めるともう二人の間は遠のいていた。彼女は私の希望する別な商売（それは女中でも、砂利取りでも、飲み屋でないところなら良かった）を厭いそういう女を私は許せなかった。彼女もいつかさとったようだった。今のままではもう駄目だ。はじめから駄目になるような予感はあったが絶交してみるとひどい憂うつがその日から始まってなかなか晴れなかった。一部始終がA町の噂になり会社の上役の耳にまで入り沢山の人々に注意された。私への進言は、ほとんどが彼女を蔑すみ、そういう立場で私の馬鹿らしさを云っていた。私は自分だけ良い子になろうと必死になって、後の始末をつける為に弁解した。彼女は遂にいたたまれなくなったのかA町を去った。私もやがて転勤した。そして数年が経った。意外な話を伝え聞いた。

きみよは海岸にあるB市の或る食べ物屋に居た。この家の持主はA町の伝宙寺の僧侶であった。しかもニュースはそれだけではなかった。彼女はあの豚飼いの僧侶のいい人になっているという噂だ。背の高いハンサムな坊さんには中年の妻もあったが、彼女の中学時代の教師をしていたので身の上相談したらしく、今ではお寺から店に通っているということであった。寺の豚小屋で豚に餌をやる彼女の姿を思い出そうとは思ってもみなかった。或る日偶然B市で彼女にあった。見るかげもなく疲れ切った感じだがしかし何か決然とした表情をして歩いていた。

彼女ははっきりと決ったとおりのあいさつをした。そして確かな歩みで去っていった若い女ののびやかな歩き方はつゝましくも見えて小さくなっていった。

（信）

平市五丁目
大谷石 上井
電 二〇六六

新発売！
大勝園のデラックス
ほうじ茶「鳳凰印」
好評サクサクまず飲んでみて
玉露
煎茶
ほうじ茶（若め印）
玄米茶
大勝園茶舗
平市三丁目
電 二三九六

ウシ
肉年のモー進はこれから
第一条件としてまづ栄養
緑屋の牛肉と豚肉
緑屋の御惣菜
緑屋の食料品と調味料
たいら 緑屋
電（平）二、五三九 二、七九四

ランドセル　カバン　ハンドバック
袋物専門店
K.K. 百合 ひやくごう
二町目店
平市二町目　常陽銀行むかい　電 5,722

南伊豆海岸 稲取温泉
白雲閣
穴原ホテル支店
電（稲取）三二〇

溪流絶景 奥飯坂穴原温泉
穴原ホテル
電（飯坂）三六七

集団用驅虫剤
常磐マクサント錠
福島県小中高校長会
福島県学校保健協会 推薦
特製品 ネオマクサント錠
防疫薬品—農薬製造元
常磐化成株式会社
平市大町28　電3760

平競輪
発走 12時30分
前節 3月 11・12・13日
後節 19・20・21日

不動産売買仲介評価貸家斡旋
公認 平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電二三六一番

平の代表的土産品
平の生んだ世界的作曲家八橋検校の
作曲せる名曲「六段の曲」を記念する
銘菓 六段最中
六段本舗 平凡 平駅前
電 2,509

平桜まつり行事決る

四月一日から二十日まで

平の桜まつりは四月一日から二十日までくり広げられるが期間中の行事内容が決った。行事は十六種目で昨年より三種目多く、期間中は連日催し物がある。内容としてはバーテンダー協会平支部の洋酒飲みもの会、ラジオ福島の童謡まつり、観光映画の夕などが目新しいもので、他は例年通りであるが、予算が縮減されたにもかかわらず行事が増えたことは一つの特色でもある。行事日程は次のとおり。

◎二日　平バレー学園発表会（午前九時、公会堂本館）◎三日　ラジオ福島第三回春の童謡まつり（午前九時、正午、午後四時、公会堂本館）◎五、六日　石城地区高校野球大会（市営球場）◎七日　観光映画の夕（午後七時、公園特設舞台）◎八日　釈尊隆誕花まつり大会（午前九時、公会堂）芸妓舞踊（午後一時、公園特設舞台）観光映画の夕（午後七時、同）◎九日　弓道大会（午前九時、公園弓道）広告カーニバル（市内商店会）芸妓舞踊（午後十二時半、公園特設舞台）民謡踊り　競演会（午後二、六時、同）◎十日　平方部剣道大会（午前九時、公園特設舞台）戦没者慰霊追とう式（午前十時忠魂碑前）民謡踊り競演会（午後六時、公園特設舞台）◎十一、十二日　楽笑演芸大会（午後一、六時、公園特設舞台）◎十三日　芸妓舞踊（午後一時公園特設舞台）観光映画の夕（午後七時、同）◎十四日　芸妓舞踊（午後一時公園特設舞台）観光映画の夕（午後七時、同）沼ノ内賢沼弁財天例祭◎十五日　沼ノ内賢沼弁財天例祭、民よう踊り（午後一時六時、公園特設舞台）洋酒のみもの展覧会（午前十時、大黒屋デパート屋上）◎十六日　子供たるみこし（午前十時、市内）民謡踊り競演会（午後一、七時、公園特設舞台）洋酒のみもの展覧会（午前十時大黒屋デパート屋上）◎十七日　子鍬倉神社例祭（よい祭）洋酒のみもの展覧会（午前十時、大黒屋デパート屋上）◎十八日　子鍬倉神社例祭。

連合会長に八木氏

石城地区左官組連を結成

建築様式の改善とそれに伴う高度の知識と技術とが要求されてきた。今回この業者の一つである左官業でもこれまで任意組合的性格であったものを改組して日左連の傘下の支部として発足、去る六日日左連石城地区左官業組合連合会として正式に結成された。

初代会長には平市の八木善吉氏がその人格と手腕が組合員より買われて会長に決った。同組合はこれまで平市正内町石城医師会館を教室とし平地区建設協同訓練所を設置し毎日曜日を利用し技術の指導に当ってきたが、来る四月より内郷市小島の石城職業訓練所の教室を借用できることになりみっちり技術と実習面で訓練することになった。

尚石城地区左官業連合会では労働省の検定で今まで磐城、仙台でしか受験できずしかも旅費宿泊費等の費用が五千円位かかった一級左官技能士（実歴十五年以上）二級（同七年以上）の試験がこの連合会でも受験できるようになったのは全国でも珍らしいもので平で受験料だけの少い費用で受験できるのは加入会員にとって一大福音となったわけである。役員左の通り

▽連合会長　八木善吉（平）
▽同副会長金成英治（常磐）
▽同　河合元太郎（勿来）
▽同　永山英勝（磐城）
▽理事長　小川由雄（平）
▽専務理事井上禎雄（内郷）
▽会計理事藤咲善次郎（平）
▽同　根本三郎（平）

八木会長の話―今回連合会長に選出されたので、責任の重大さを痛感しております。幸い組合員各位の結束が固くこれからの建築界に後れをとらないという熱意に燃えて目的に処してゆきたい。

あたりバッタリ訪問記 (26)

趣味の多い才人

タヌキと云われるが　山田磐麿氏

○…平市南町の住人山田磐麿氏（バンマロ）を訪れる。マロと呼ばれるほどのうえつ方ではないが、祖父は紀州侯の典医であったから毛なみは上の部。齢七十才になり、背丈は五尺そこそこ蒲柳の質でウグイスが食べるようなネリ餌を常食としているが、それでいて気力は少しも老化せず新しいセンスを身につけて政治経済、社会、文芸などどんな話を持ち込んだとてテキパキと誤まらぬ論評を下すのには若い者でも驚ろく。だからお爺いさんという感じが起きない。「万年壮年」という方だろう。

○…センスが新しいのは彼は年寄りにも似ず読書が好きだからで、机上には絶えず新刊本がのっかっていることや、彼の文章にそれがよく現われている。政党政治華やかな大正時代から昭和の中葉までの長い間、福島民報平支社長として新聞記者生活をやった。そのころの地方新聞は現在とは一寸違ってニュース報道の方は従で、主な任務は党勢の拡張にあった。単的に云えばわが党をホメ、反対党をケナシて互にしのぎを削り遠謀、作略をもって渡り合った。こうした実戦を経てきたえ上げたのだから政治的には筋金が入っている。諸橋市長三選を余り知る人がない。それほど多趣味でありながら、決してハナにかけない。恐らく自慢ということを彼の口から聞かない。会計さんはよく山田氏を評して（姓名、字角学から）「錦を着て、暗夜を歩く相である」という。これは立派な仕事をしても認められないということである。事実その通りらしく黙々として人のためにつくすことが唯一の楽しみにしている。だから彼の門をたたく来客が絶えない。

○…山田氏をタヌキ親爺とか怪人物と云う人もある。変幻自在、機略縦横に動くから彼の微妙な動きを見極めることの出来ない者にはタヌキともムジナとも写るのも無理もない。どんな問題でも彼の前には案外造作なく氷解してやる技術をもっている。智能のかたまりのような感じのする不思議な男である。木村清治翁なきあとの石城財政界のことを詳しく知っている生字引きの唯一人の生存者でもある。

成しとげたのも彼がかげの参謀で縦横に機略をめぐらした結果で釜屋では無くてはならぬ人物。会計さんの片腕となっている。

○…バンマロ氏は昭和十四年九月当時の貴族院議員の選挙に諸橋久太郎氏の参謀で（事務長は故人となった木村清治翁）福島の藤金本店に事務所を置き、定員二名のところへ諸橋、金成通、中通りから大谷五平が出て競争になった。結果は金成氏が落選、諸橋、大谷氏が金的を得たが、このときは非常な激戦で智謀バンマロ氏も違反で警察にしょっぴかれたニガイ経験をもっている。このほか二回、都合三回ブタ箱入りをした。

○…趣味はまことに豊富で書道は一家をなし、日本画も磐中時代島田墨仙に師事したのでなかなか達者なもの。イキな小唄から端唄もやる、堂に入ったものだが余程興が乗ったときでないとやらないから唯一人の生存者でもある。

高血圧の心配を吹きとばし不眠症、肩こりを解消する
中風予防　頭痛　目まひ　更年期障害
老化防止　に著効のある
ネイプ　ヘルシー
大形 900円　バンド 280円
小形 850〃　鉢巻 200〃
ハガキ、注文次第発送、返品も可
発売元 東京日本橋 寿屋医科学研究所
代理店 平市上大越 鈴木商店 電平5678
振替東京 13,791番

ランドセルなら
ヨシタカバン
平駅前 TEL4400

和洋家具製造販売
すみたに家具店
平市一丁目角（才槌小路通り）
電話 四七一一
工場 平市尼子町専売公社前

美術京染・京呉服
白生地一式・洗張り
山田照 京染店
好間南町田二二電平四八七七
湯本店 常磐市湯本町笠井三

春の九州一周一等観光団体募集

九州は日本民族の古都であり外国との交流の多くの史跡や神代以来の伝説をも秘め古くは火の国と呼ばれた様に阿蘇霧島を頂く火山帯は豊な出で湯を湧かせ観光客を一層楽しませるものがあります。当力行会観光部にては係員が親切に御案内申し上げ家族的な観光です。奮つて御参加下さいます様お願い致します。

九州観光の日程

期日　三月廿六日出発（九泊十日）
人員　三五名
会費　三五、八五〇円（一切の費用です）
◎御希望の方は金参千円也添えて御申込み下さい。
◎備考出発当日の御昼食は各自御持参下さい。
行程　（汽車・特急・急行・準急・バス船併用）

第一日（26日）平　発七、四八（準急ときわ）
東京発一三、〇〇（急行霧島）
▼車中泊り
第二日（27日）博多着九、五八福岡市内観光
太宰府天満宮参拝▼武蔵温泉泊り
第三日（28日）二日市より鳥栖へ
鳥栖発八、四五（急行雲仙）長崎着一一、二五（長崎市内観光）
諫早を経て雲仙着一七、二五
▼雲仙温泉泊り
第四日（29日）雲仙発一〇、〇〇島原、三角（船）を経て熊本着一三、四六（市内観光）▼内の牧温泉着泊り一八、二二
第五日（30日）内の牧温泉発六、五五
阿蘇山観光
熊本発一二、二九（急行霧島）
▼鹿児島着泊り一六、四二
第六日（31日）鹿児島発九、一五　桜島観光
鹿児島より霧島神宮を経て
▼霧島温泉着泊り一八、四五
第七日（1日）霧島温泉発八、〇〇霧島神宮参拝、準急「ひかり」で宮崎着一一、二八宮崎神宮参拝▼青島着泊り一七、五〇
第八日（2日）青島発九、五六
南宮崎発一一、二三
準急「第二ひかり」別府着一五、一〇
▼別府地獄めぐり
▼別府泊り
第九日（3日）別府発一二、二〇門司を経て
博多着一六、三八
博多発一八、一四「特急さくら」
▼車中泊り
第十日（4日）東京着一一、一〇
上野発一三、一〇準急ときわ
平着一六、一八

平市紺屋町一一
登録第三〇号　株式会社 力行会観光部
電（平）五五二一～三

福電鉄と県南交通合併

東北、北海道て最大の会社に

福島電鉄が資本系統を同じくする県南交通を吸収合併する話があったが、去月二十八日の臨時株主総会で両社共重役会原案通り可決、両社は対等の比率で合併六月末日登記を完了した上福島電鉄を存続し県南交通を解散することに決定した。

昭和十七年十一月業者統合により創立された県南交通は二十年間の営業経歴に終止符を打ち県下第一、東北第二を誇った陣容を消し去ることになった。両社の合併により福島電鉄は資本金四億四千七百四十六万六千円、バス七六〇台、従業員二千七百名、路線三千キロとなり、東北、北海道では第一、全国でも五指の中に入る大バス会社となる。ただここで最大の打撃を受けるのは基幹都市運動で躍起となっている郡山市で、唯一の交通機関の本社を失うことは政治的にも経済的にも極めて重大とされ市政関係者の注目を集めている。

ハイヤー代値上げ

陸運局に申請書提出

福島県自動車協会（会長野崎万蔵氏）ではハイヤー運賃を是正し度いということでこの程仙台陸運局に対し申請書を提出した。

この申請によると運賃を是正する理由として燃料の値上り人件費の増加、短距離利用者の増加に伴う増車許可が思う様でない、このまま何時までも経過すると経営者は赤字経営となること必至というのでこんどの申請となったもので是正する運賃は次の通りである。

現行基本料金は
二キロ迄　小　一〇〇円
　　中　一二〇円
　　大　一五〇円

五百米毎に小型二〇円増、中型三五〇米毎に二〇円増、大型三〇〇米毎に二〇円増、となっているのを、申請では一・五キロを基本として小型を八〇円、中型を百円、大型を百三十円とするものである。これによると小型利用者の負担が従来よりやや高くなる丈けで中、大型利用者は従来よりさして変りないということである。

労音三月例会

いわき労音の三月例会は来る三月十九日（日）午後六時から平市公会堂で浅井英雄司会舞踊（執行正俊、加藤よう子花田陽子）と唄（カロルス横山、前田はるみ、柚木秀子）が開かれる。

加地和組移転

加地和組（社長川和徳一氏）では先般失対事務所を落札したが、同事務所は明治町の平土木事務所との合同庁舎に移転したので、現在の鍛冶町より去る九日童子町に移転した

富士屋パンで工場新築

富士屋パン店では道路拡張工事のため平市正内町四九深谷食肉店の向いに店舗工場を建築したが落成は予定より稍々おくれて三月中旬頃になる。同店の新工事場は五八・三平方メートル、店舗は十九・五平方米で工場設備として地方では珍らしいホームガラス（軽量、粉末状のガラスの固形物）で囲った醗酵室六・五平方メートルにオートホイラーと云う特許の醗酵装置を据付醗酵が自動調節できるようにした事で、浜通り地区では最初に採り入れた装置で、この外新式電気釜十四KWを装置する筈である。

かの角のかぶと物語

（4）

藤忠緯

家康もすでに信長の変を聞き時刻を移さず馳上り一戦を遂げ恩を報ぜんと酒井左エ門尉、石川伯耆守を始これに従って守口まで馬を進めた。ここにて忠勝拝謁して茶屋注進の旨申上げ、酒井、石川に向い、何とて此路えは赴き給うと問えば、御上洛に決ったという忠勝はこの小勢にて大敵の中え駈入り討死するは益なし先づ三州え帰り義兵を起し、逆徒を誅すべしと、左エ門尉賊徒等道を塞ぎとても本国えは御帰り難し、と云う。忠勝若し途中さえぎる者あらばそこを弔い合戦と思い勝負を決すべし早々帰国然る可しと、左エ門尉聞いて平八の云うことにて夜の明た様になったと、家康、何れの道を通る可き、と云えば長谷川竹を案内に伊賀越にかかり江州信楽え着く、多羅尾四郎兵エ、館にてもてなす、鹿伏兎越より勢州関え出て白子より舟にて三州大浜えあがり岡崎城に帰る。この路中忠勝は御先乗村里の人質を取替え取替え行ったので一揆多くとも手出しする者もなかったかくて明智誅伐の勢を尾州鳴海まで、先手は津島に出張の処秀吉西国より馳り上り明智を誅する由告げ来る。

天正十二年尾州長久手合戦八郎は信雄と秀吉と確執に及び家康は信雄に頼まれ八千余騎を率い三月十三日尾州清洲城に着く、秀吉は濃州大垣城より尾州犬山城に入り、先手を小口、楽田、二重堀え繰出す当川、家康小牧山に陣を張り、秀吉楽田を本陣にして相対す、秀吉は三州岡崎城を攻取るべしと羽柴孫七郎秀次を大将と池田勝入、森武蔵守、堀久太郎、その勢三万余四月八日打立つ。家康物見を出し敵すでに野田、志段味山を越え東を指して赴くと聞き敵人数を分けるは幸也と、水野惣兵エ柳原小平太、大須賀五郎左エ門、本多彦次郎、岡部弥次郎丹羽勘助等をして敵の跡を踏んで合戦すべし、とその勢三千余をつかわす。家康は井伊万千代直政を先手とし三千余にて小牧を出る。信雄も手廻り許りにて出る。酒井左エ門尉忠次、石川伯耆守数正、平八郎は信雄の勢を加え小牧山に居る。明る九日の暁柳原、水野、大須賀本多、岡部、丹羽等稲葉村の上の山にて秀次の勢と戦い追散らし逃げるを追って堀久太郎の新手の勢に当り敗走する処に家康は勝川を渉り小幡の原え出て長久手の上の松山（富士山）え押来り堀の兵を追崩し池田勝入、森武蔵と合戦、池田勝入、同紀伊守、武蔵守を討取り大いに勝利を得た、長久手にて首実検ある処内藤四郎左エ門家康の背中をたたき、勝て青の緒をしめるとは此時なり、と佐渡守も、ここにて人数を揃えられ然る可し、と申す。

秀吉は楽田に於て秀次の敗北を聞き竜泉寺え向け急ぎ発す。平八郎、石川長門守聞いて合戦始らば横合より懸るべしヌは道にて少しも時刻を移させんと五百余騎にて秀吉の大軍と四五隔てて春日井原を筋違に小幡を指して急ぐ、秀吉あれは誰ぞと問い、実に聞及びし程の剛の者也と感ず。先手の兵これを撃つを秀吉敢て免さず。竜泉寺にて後陣を待請け程なく二万余騎に成ったが家康はすでに小幡城に兵を収めたので、網にてももちにても取られぬとは家康の事と秀吉云う、先づ城の様子を窺い見ようと足軽を少々かける。

カバンの
福山
平市二丁目電二三一七

質
平市内で一番親切な店
味岡質店
平市才槌小路一（色川材木店向）

国産品の誇り
国際水準を行くキャプヤーンテックス
皆様のご満足のゆく洋服の御注文は
大平洋服店
平市堂の前　電　三九七二
最新式ししゆう用シンガーミシン新設
大平洋服店ネーム部

パパも
ボクも
森永フアン
一家の健康には
森永牛乳を
味も栄養も
日本一
春先の健康を守る
森永乳業
森永乳業
平販売ＫＫ
平市5丁目
電2987

サービス本位の
旅館
まるぜん
内郷市堀坂（常磐燃料向い）
電（平）六七二五

日立モートル、電気器具販売
各種ポンプ修理販売
那須ポンプ工業所
那須清治
平市正月町六一　電三八〇八

上映中
処刑前夜
オニの顔
15日より
唄って暴れて撃ちまくる命知らずの旋風児！
〔銀座旋風児〕総天然色
嵐が俺を呼んでいる
小林　明・浅丘ルリ子
枯れた人生に花が咲く！明るいユーモアで描く人情喜劇！
一石二鳥
長門　裕之・益田　喜頓
田代みどり・ジェリー藤尾
日活　平館

特選3本立
東映スコープ
上映中
会津磐梯山
風流深川唄
恋しぐれ千両勝負
3月15日～21日
悲愁の魅力を放つ美剣士橋蔵！
炎の城（天）
大川　橋蔵・三田　佳子
特急「さくら」に描く波瀾多彩な人生模様
大いなる驀進（天）
遊侠の剣客
片手無念流
近衛十四郎・雪代　敬子
東映　三夜東映
大人77円　学生55円　小人40円　早朝割引55

14日より
特別料金サーヴイス　120円
シネマスコープ　活劇巨篇！
私刑街
（りんちがい）
ミツキー・ルーニイ　主演
ステープ・コクラン　主演
マミー・ヴアン・ドーレン
怪奇スリラー巨篇！総天然色
吸血鬼
ドラキユラの花嫁
ピーター・カッシング
ユニヴアーサル映画
イタリ映画の異色大作
街の中の地獄
アンナ・マニヤニー　主演
ジユリエッタ・マシナー
完全暖房　ひかり座

上映中
松川事件
ニユーヨークの怪人
手をつないで
14日より
恐るべきニューヨーク暗黒街の実体！　シネマスコープ
殺人会社
スチユアート・ホイツトマン
マイ・ブリツト
監督　スチユアート・ローゼンバーク
20世紀フォツクス
映画会社配給
爆笑の連続、本格ドタバタ喜劇！底抜け
てんやわんや
製作監督主演
ジエリー・ルイス
アレックス・ジエリー
パラマウント映画
聚楽館